

 評価のポイント

## CL-Ⅲ. ケアする力（共通）

## [29-3] 自殺未遂者への初期介入～インターベンションを中心に～

患者の個別性に応じた「危険因子の除去」と「保護因子の強化」による「自殺予防ケア」の実際を振り返り、「保護因子の強化」の重要性について説明してください。

「保護因子」には、支援に対する強い結びつき、効果的なコーピングスキル、個人的・社会的・文化的・宗教的な信条や信念、自殺手段にアクセスできない環境、身近なところにある医療資源などが含まれます。自殺の行動化に直結する危険物（危険因子）を最小限とする（取り除く）ことも必要ですが、それだけでは十分な自殺予防とはならず、「保護因子」を補強する関わりが有効だと考えられています。患者の個別性に応じた「保護因子」を強化するためにどのような視点、取り組みが望ましいのかが説明に含まれているかを確認しましょう。